

7月12日(火)に震災後初のコンテナ輸出が再開されました。



【震災前の3月10日(木)のコンテナ船以来、124日ぶりの輸出コンテナが多目的クレーンにより非常にスムーズに積み込まれていきます。今回は40フィートコンテナ16本で自動車用タイヤが積載されています。】



【輸出コンテナの荷役作業が行われている前で小名浜港利用促進協議会主催の出港セレモニーが荷主様、船社様など関係者のご出席をいただいて好天の下開催されました。】



【小名浜港利用促進協議会が用意した横断幕「がんばっぺ いわき 小名浜港」がコンテナ船の艦橋の上部に力強く掲げられ、待ちに待ったコンテナ輸出の再開を祝いました。】



【震災後初の輸出コンテナを積み込んだ船は順調な荷役を終え、予定よりも30分ほど早く出港して行きました。この後横浜港で外国航路の本船に積み替えられて、アメリカとオーストラリアへ向けて輸送されて行きます。】